

令和4年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	“あいとぴあ”さんかくセミナー第5回<ジェンダーと歴史>				
講座の目的	国立歴史民俗博物館で行われた企画展「性差(ジェンダー)の日本史」は大きな反響を呼び、新書化されベストセラーとなっている。実際に展示されたさまざまな資料をジェンダーの視点から見直すと、どんな歴史が見えてくるのか、古墳時代から現代までの1800年の歴史をたどり、女性の社会的立場がどのように変化していったのかを学ぶ機会とする。				
募集対象	長野県在住・在勤・在学者				
定員人数	・オンライン 40名 ・パブリックビューイング会場 長野市：30名 中川村：30名 阿智村：30名 池田町：30名	申込人数	・オンライン 51名 ・パブリックビューイング会場 長野市10名中川村1名 阿智村7名池田町5名 合計 74名 うち後日配信希望 44名	当日参加人数	・オンライン 22名 ・パブリックビューイング会場 長野市10名中川村1名 阿智村7名池田町5名 合計 45名 後日配信視聴回数 72回
申込方法	ながの電子申請サービス、電話				
託児	希望者なし				
回数	1回				
開催場所	オンライン(Zoom) *後日配信あり パブリックビューイング会場(長野市、中川村、阿智村、池田町)				
日時	2月4日(土) 13:30~15:30				
講師	横山 百合子 さん 国立歴史民俗博物館 名誉教授				
開催内容	講義「ジェンダーの視点から振り返る日本列島の歴史1800年」				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が濃くて認識を新たにしました。 ・古代の女性天皇の活躍は見聞きしていましたが、官僚(女性)の話が聞け、興味深かった。 ・大変勉強になりました。古墳被葬者の3割以上が女性など初めて知ることが多くありました。 ・歴史的に女性がどのように位置づけられてきたのかが理解できました。 ・とても興味深く拝聴いたしました。歴史から学ぶことは多いと思います。今を考える上で、先人の歩みを知ることは未来を考える上でとても大切な視点だと思います。 				



横山講師



長野市会場



池田町会場



阿智村会場